

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	AIAI PLUS 八千代緑が丘		
○保護者評価実施期間	2024年 11月 25日		2025年 1月 11日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	37	(回答者数) 28
○従業者評価実施期間	2024年 11月 25日		2025年 1月 11日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	9	(回答者数) 9
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 1月 15日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっており、子どもたちの活動に合わせた空間作りが徹底されている。	施設内の空間(スペース)は、かなり余裕を持った作りとなっており、備品類も機能性、安全性に特化したものを選抜しセッティングしております。	今後は、更に細かなサイジング(大きさ)に対応していくことで、確固たる安全性と、より安心できる使い心地を追及して参ります。
2	子どもやご家族との意思の疎通や、情報伝達のための配慮が徹底されている。	支援実施後は、必ず口頭にてご家族へフィードバックを行っております。その際に、当日の支援の内容と気持ち、そして今後の課題などについてお話をさせていただいております。	通われている園や学校、その他関係機関との情報共有を更に強化した上で、ご家族、園や学校、PLUS(その他療育施設含む)など本人に関わる環境すべてが一体となって進んでいけるよう尽力していきます。
3	子どもやご家族からの相談や申し入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもやご家族に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応されている。	支援後のフィードバックや定期的な面談以外にも、随時ご相談の申し入れにご対応させていただいております。	今後は、LINEなどアプリの導入を検討、推進していくことで、更にタイムリーなご相談のお申し入れを可能として参ります。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	在籍している職員の能力に、差が生じてきており、子どもやご家族がそれを実感されている。	職員の1日のタイムスケジュールにMTGや、研修の時間を設け実施しているが、参加率や理解力にバラつきがあるため、個々の習得、実践レベルに差が生じています。	MTGや研修の実施後の情報共有と、事後の個別経過の確認とフォローを可能とする仕組みを構築し、取り組みを進めて参ります。
2	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他の子どもと活動する機会がない。	限られたサービス提供時間(95分)の中で、運動プログラムを2種類と学習プログラムの3つのプログラムを実施しており、時間的に余裕がありません。	感染症の流行や、ご家族のご要望などに留意しながら、必要性や方向性を含め、検討いたします。
3	ご家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や、ご家族等も参加できる研修会や情報提供などの機会がない。	ご家族に対して、個別の相談には適時に応じることができているが、研修会や情報提供など施設からの企画力、発信力については乏しいです。	感染症の流行や、ご家族のご要望などに留意しながら、研修会や情報提供などの機会を年に1~2回ほど設けられるよう検討していきます。
4	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等による、ご家族同士の交流の機会を設けられていない。	感染症の状況や、実施に消極的な一部のご家族のご意見をもち、企画、検討まで至らなかったです。	感染症の流行や、ご家族のご要望などに留意することを前提として、保護者会というような枠に囚われず、季節イベントなど楽しく気軽にご家族同士の交流が生まれるような企画を立案、検討していきます。